

# 令和5年度 第5回研修報告

主 催：一般社団法人 三重県介護支援専門員協会 三泗支部  
日 時：令和6年2月15日(木) 19時00分～21時00分  
場 所：日本ケアシステム様 4階 会議室  
研修方法：対面研修  
内 容：「ソーシャルワーク(相談援助)について」  
講 師：鈴鹿医療科学大学 保健衛生部 医療福祉学科  
准教授 菅原秀次 様  
参加者：参加30名(内非会員1名)

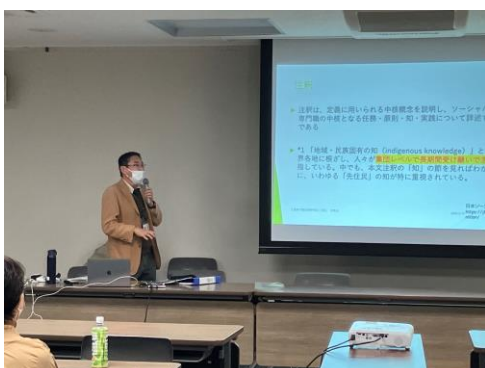
今回の研修は、相談援助について鈴鹿医療科学大学の准教授の菅原先生に講義をして頂きました。相談援助の歴史やコンピテンシーなど基本の部分にも触れてもらい、各種のアプローチについても触れていただき、通常学生さんには何か月で授業をする内容を、かなり凝縮してもらい大変内容の濃いものでした。社会福祉士の単位にあるような内容で、なつかしさを感じつつ、当時の記憶が蘇ってきました。資料もかなりたくさんご用意いただきました。相談援助はケアマネだけでなく、さまざまなシチュエーションで活用できるものです。我々、ケアマネも定期的に知識のアップデートが必要だと改めて感じる事ができる貴重な時間でした。ありがとうございました！



**注釈**

- ▶ 注釈は、定義に用いられる中核概念を説明し、ソーシャルワーク専門職の中核となる任務・原則・知・実践について詳述するものである
- ▶ \*】「地域・民族固有の知 (indigenous knowledge)」とは、世界各地に根ざし、人々が**集団レベルで長期間受け継いできた知**を指している。中でも、本文注釈の「知」の節を見ればわかるように、いわゆる「先住民」の知が特に重視されている。

日本ソーシャルワーカー連盟 (JFSW)  
www.jfsw.org/ja/mission/visual\_defi-  
nition/



こらっ！！  
私の話(スピーチ)を  
聴け！！

- 変わり果てた姿になって・
- 昔は(同じ)人間だったのに・